老健秋祭りが開催されました

９月15日、介護老人保健施設内で「老健秋祭り」が行われました。

この行事は、コロナ禍の影響で外出や外泊が制限されたばかりか、山車の巡行が中止され、楽しみの少なくなった利用者の皆さんに少しでも祭りの雰囲気を味わってもらうとともに、楽しんでもらいたいと施設職員が企画したものです。

お囃子に合わせながら手作りのお神輿や太鼓山車が、施設内を練り歩き、利用者の皆さんも昔を思い出しながら、太鼓を叩いていました。



地域おこし協力隊　榊原と角谷の『いまかね日誌』

皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の角谷です。

毎年、今金せたなの２町で連携した取組みを行なっています。道外のイベントで移住・定住に向けた宣伝活動や移住希望者向けのツアーを行なってきました。今年は、時期に配慮し、９月23日に自宅からでも参加可能なオンラインでの移住ツアーを開催しました。

町としては初めての試みでしたが、道内は当別や帯広、本州は東京・奈良などといった様々な地域から24組の方にご参加いただきました。

ツアーでは、私たち地域おこし協力隊が今金町の案内人として参加しました。少しでも町の雰囲気が伝わるように、事前に撮影した町の風景や休日の過ごし方、普段の生活の様子などを紹介した動画によって分かりやすくご案内しました。その他にも、町に移住された先輩地域おこし協力隊の方の生インタビュー配信など約２時間のツアーでした。

「今金男しゃくが好きで参加した」という方や「今金町は知らないが北海道の移住に興味があって参加した」という方など参加理由は様々でしたが、ツアー後のアンケートでは今金に興味を持ったという方や状況が落ち着けば現地に訪問したいという回答を多く頂き、ツアーの結果としては大きな成果になったのではないかと思います。

今回のツアーで、今金町に興味を持ってくださっている方とオンライン上ではありますが、出会うことができ、とても暖かい気持ちになりました。また、今金町を知らなかった方も興味を持っていただけたので、今後も今金町を知っていただけるようPR活動を頑張りたいです。

私たち地域おこしの普段の活動やイベント等の情報はHP「いまCh.」、インスタグラムで更新しています！！ぜひご覧ください。



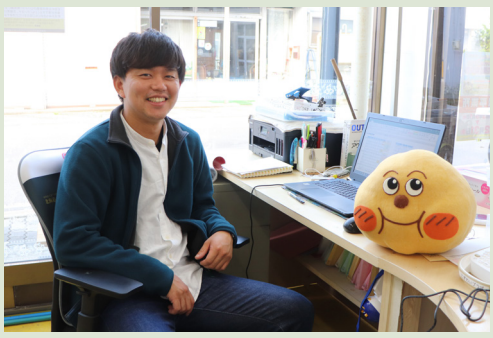
▲ツアー中の様子

InstagramのID→@imakanetiikiokoshi（地域おこし協力隊　角谷）

この度、９月より地域おこし協力隊に着任しました本田　公平（ほんだ　こうへい）です。

生まれは洞爺湖町で６歳の頃から高校まで今金町で暮らし、卒業後は今金町を離れ本州の大学に進学しました。町外の方々に今金町の魅力を広めていくことはもちろん、町民の皆様が今金町の魅力を感じ生活できるような活動をしていきたいと考えております。

協力隊としてどこまでお役に立てるかわかりませんが、今金町への恩返しの気持ちをもって精一杯務めさせていただきます。今後ともよろしくお願い致します。



ＴＯＰＩＣＳにも掲載されております
gyousei/event/topics3/

私の地元応援募金贈呈式



９月22日、役場にて地元の元気プロジェクト「私の地元応援募金」目録贈呈式が行われ、明治安田生命保険相互会社の石桁（いしけた）函館支社長から外崎町長へ目録が贈呈されました。この募金は、地域住民の健康づくりや暮らしの充実に向け、今金町との協働取組みの一助となることを目的にしたもので、同社の従業員からの募金と会社からの拠出による寄付を合わせた募金の贈呈になります。募金は「健康づくり」「介護・認知症対策」「子育て支援」などの地域が抱える課題解決の支援や、アフターコロナの地域活性化に対して活用されます。

種川へき地保育所秋の遠足

晴天に恵まれた９月29日、種川へき地保育所による秋の遠足が行われました。今金消防署までバスで移動して、そこから、鷲野パーク（シュプールワシノ前）、デ・モーレン広場、と歩きました。デ・モーレン広場では、木の周りで追いかけっこをし、土の上を歩く虫を観察して遊びました。遊んだ後は広場の芝生の上にシートをしいて、家から持ってきたお弁当を「これ美味しい」と言って嬉しそうに食べていました。園児達は春の遠足が中止になった事もあり、久しぶりの遠足を非常に楽しんでいるようでした。



打ち上げ花火



10月24日の19時に、今金町総合公園から花火が打ち上げられました。（主催：Re・Startいまかね実行委員会※今金町、今金町連合町内会、今金町商工会、今金町観光協会）

この花火大会は、コロナウイルスに負けず、まちに元気・勇気・希望の灯りをともそうと企画されたものです。当日の夜は、少し肌寒い気温でしたが、打ち上げ開始時刻が近づくと市街地の各所に多くの見物人が集まりだし、打ち上げ花火に「きれい」や「大きな花火だな」など歓声を上げながら皆、花火に見入っていました。

認定こども園いまかね踊り披露

10月２日、認定こども園いまかねで年長児による踊りが披露されました。例年であれば、今金八幡宮例大祭（秋祭り）踊り山で踊りを披露していたのですが、新型コロナウイルス感染拡大により踊り山運行が中止となり、今年度も昨年同様に「踊り披露」という形での開催となりました。

また、鳳凰山（秋祭りを盛り上げる会）と青栄山（商工会青年部）の協力のもと、こども園にきらびやかにかざられた踊り山が準備され、多数の保護者、観客に見守られながら練習を重ねてきた踊り13曲が披露されました。

踊り披露が始まるまでは小雨が降っていましたが、踊りが始まると太陽も子どもたちの踊りを見に来たかのように顔を出し、文字通りの子どもたちの「晴れ舞台」となりました。



※上記の記事はホームページ・
http://www.town.imakane.lg.jp/